

一般廃棄物収集運搬業許可証

埼玉県さいたま市浦和区常盤五丁目2番18号
クリーンシステム株式会社
代表取締役社長 田口 幸隆 様

狭山市長 小谷野 剛



狭山市廃棄物の処理及び再利用に関する条例第27条第1項の規定により、
次のとおり許可します。

許可番号	許可第43号		
営業所の所在地及び名称	埼玉県さいたま市浦和区常盤五丁目2番18号 クリーンシステム株式会社		
取り扱う一般廃棄物の種類	ごみ	事業ごみ	○
		家庭一時多量ごみ	—
		特定家庭用機器廃棄物	—
	し尿		—
	浄化槽汚泥		—
収集又は運搬の区別	収集・運搬（積替え保管を除く）		
営業の区域	狭山市内全域		
許可の有効期間	平成29年4月1日から平成31年3月31日		

許可の条件

- 1 狭山市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例及びその他関係法令を遵守すること。
- 2 事業の用に供する許可車は、裏面のとおりとする。
- 3 市の中間処理施設に搬入する場合は、市の指示に従うこと。
- 4 寄居町内の中間処理施設に搬入する際の一般廃棄物の種類は、①紙くず、②木くず、③繊維くず、④食品循環資源（生ゴミ、厨芥類、残飯）とする。
- 5 上記「4」の搬入先中間処理施設
①②③の搬入先・・・オリックス資源循環株式会社（寄居町大字三ヶ山313番地）
④の搬入先・・・株式会社アイル・クリーンテック（寄居町大字三ヶ山328番地）
- 6 収集運搬業の業務実績について、前月分を毎月10日までに提出すること。

この処分に不服があるときには、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、狭山市長に対して異議申し立てをすることができます。
この処分の取消しを求める訴えは、この処分があったことを知った日（前記の異議申し立てをした場合には、当該異議申し立てについての決定があったことを知った日）の翌日から起算して6箇月以内に、狭山市を被告として（狭山市長が被告の代表者となります。）訴訟を提起することができます。

1. 許可車

事業の用に供する許可車は、次に掲げる4台とする。ただし、許可車に変更が生じた時は、狭山市廃棄物の処理及び再利用に関する条例施行規則第14条の規定による変更届出後の許可車とする。

No.	車体の形状	車両番号	最大積載量
1	塵芥車	川越 800 さ 1992	3,100 kg
2	塵芥車	川越 800 さ 1872	2,500 kg
3	塵芥車	川越 800 さ 1046	3,200 kg
4	塵芥車	川越 800 さ 1993	3,200 kg
5	以下余白。		
6			
7			
8			
9			
10			
11			

2. 許可の変更の状況

届出年月日	件名	変更内容	印
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			